

月/日	担当課(室)係名	電話	発表者名	その他資料配布先
8月18日(金)	兵庫県立歴史博物館 事業企画課	079-288-9011	次長 豊田幸雄 (事業企画課長 鈴木敬二)	県教育委員会記者クラブ 中播磨県民センター各報道機関

## 9月・10月のもよおしのご案内

開催日	イベント名	イベント内容	会場	実施時間	料 金	受付期間 受付方法	備 考
～9月10日(日)	兵庫県政150周年記念先行事業 特別企画展「れきはく玉手箱」	当館は、1983年の開館以来、県民のふるさと意識の醸成や学習活動に貢献してまいりました。この展示会では、長年の収集活動で集積された館蔵資料から、はくづつかんの“家宝”を蔵出・公開するとともに、県内の生活文化を物語る資料との出合いの機会を提供します。過去の記憶の大切な証言が、次世代へと受け継がれることを願っています。	ギャラリー	10:00～17:00 (入館は16:30まで)	一般:500円 大学生:350円 高校生以下:無料		
9月10日(日)	地域講演会② 「書き記された『たたら製鉄』」 講師:笠井 今日子氏 (西宮市立郷土資料館学芸員)	18世紀終わりに記された製鉄業の概説書『鉄山必要記事』を手掛かりに、鉄師の家に残された歴史資料も踏まえながら、江戸時代の「たたら製鉄」の姿を描きます。	ホール	14:00～15:30	300円 (友の会会員は無料)	当日受付	定員100名 (先着順)
9月17日(日)	歴史講演会②「大谷吉継」 講師:外岡 慎一郎氏 (敦賀市立博物館館長)	戦国英雄伝説を彩る武将の一人が大谷吉継。豊臣秀吉政権を力支え、関ヶ原合戦で敗れ去ることで戦士としての名誉もあたえられました。吉継はどんな人物であったのか。なぜ人気が高いのか。その理由を探ります。	ホール	14:00～15:30	300円 (友の会会員は無料)	当日受付	定員100名 (先着順)
9月24日(日)	歴はく倶楽部 「シデ棒をつくろう」	紙と竹で、本格的なミニサイズのシデ棒を作ります。	ロビー	①10:00～11:30 ②13:00～14:30	100円	当日受付 受付時間は ①11:30まで ②14:30まで	午前・午後各25名 (先着順)小学4年生 以下のお子様は要保 護者同伴
9月26日(火)	「自分史の会」 講師:端信行(当館名誉館長)	自分史づくりのお手伝いをします。私たちひとりひとりの人生はかけがえのないものです。歴史の中で自分の歩みを振り返ってみませんか。	体験ルーム	13:30～15:30	無料	当日受付	
9月30日(土)	いきいきトライアル③ 「篆刻教室～印を彫る～」 講師:中澤 光昭氏(元公立高校長)	約4時間かけて、巴林石(はりんせき)という印材を彫っていきます。素朴で楽しい「篆刻(てんこく)」に挑戦しませんか。	体験ルーム	10:30～15:30	1000円 (友の会会員は600円)	往復はがきで申込み 受付期間は 8月30日(水)～ 9月13日(水)	定員25名 (応募者多数の 場合は抽選)
10月7日(土) ～11月26日(日)	兵庫県政150周年記念先行事業 特別展「ひょうご秀吉 —近年の新紹介資料を交えて—」	豊臣秀吉は統一政権を樹立して中世を終わらせました。県域においても、織田信長の家臣として天正8年から9年(1580～1581)にかけて播磨・但馬・淡路を制圧するとともに、その後の支配制度の変革をおして中世社会から近世社会への転換を導きました。秀吉に関しては、近年、たつの市や豊岡市などで、新発見の古文書の紹介が相次いでいます。本展では、こうした新資料を交えつつ、県域に伝来したものを中心に、秀吉の足跡を示す資料や、県域に定着した豊臣系大名に関する資料を紹介し、あらためて秀吉が県域の歴史において果たした役割を見直していきます。	ギャラリー	10:00～17:00 (入館は16:30まで)	一般:1000円 大学生:700円 高校生以下:無料		
10月8日(日)	特別展「ひょうご秀吉」 展示解説 解説:前田 徹(当館学芸員)	特別展「ひょうご秀吉—近年の新紹介資料を交えて—」の担当学芸員による展示解説です。	ギャラリー	11:00～	特別展観覧料金が 必要		
10月14日(土)	れきはくロビーコンサート 演奏:松尾 茜(ヴァイオリン)	新進の演奏者がパフォーマンスを披露します。午後のひととき、素敵な音色を聴きながら過ごしませんか。	ロビー	14:00～	無料		
10月18日(水)	友の会研修旅行「福山を訪ねる」	鞆の浦(対潮楼・太田家住宅)、明王院、福山城、草戸千軒ミュージアムを訪ねます。	広島県	10:30～16:30	7000円 (入場料、昼食費、 保険込み)	往復はがきで申込み 受付期間は 9月7日(木)～ 9月20日(水)	定員40名 (友の会会員のみ、 応募者多数の 場合は抽選)
10月22日(日)	歴史講演会③ 「石田三成の生涯と業績」 講師:太田 浩司氏 (長浜市長浜城歴史博物館前館長)	石田三成は関ヶ原合戦で敗れ、その懐いてきた秀吉家臣時代以来の政権構想は、ついに日本史上では成就しませんでした。しかし、三成を破った徳川家康が樹立した幕府は、三成の経済政策をそのまま引き継ぐものでした。関ヶ原の敗者としての三成とは裏腹に、日本の近世(江戸時代)の枠組みを創った政治家としての姿を探ります。	ホール	14:00～15:30	300円 (友の会会員は 無料)	当日受付	定員100名 (先着順)
10月27日(金)	歴史の旅① 「海に臨む歴史の舞台をめぐる 五色塚古墳と明石城」 案内:堀田 浩之(当館学芸課長)	明石海峡は古来より交通の要衝として、海に臨む場所に特別な建造物が構築されてきました。今回の現地見学会では、海を強く意識した古墳と近世城郭という、この地域ならではの新旧の軍事拠点に着目し、その立地のあり方を探ります。	五色塚古墳 明石城跡 ほか	12:00頃 ～16:00頃	300円 (友の会会員は 無料) 別途実費が必要	往復はがきで申込み 受付期間は 9月22日(金)～ 10月6日(金)	定員30名
10月28日(土)	特別展「ひょうご秀吉」 展示解説 講師:前田 徹(当館学芸員)	特別展「ひょうご秀吉—近年の新紹介資料を交えて—」の担当学芸員による展示解説です。	ギャラリー	11:00～	特別展観覧料金が 必要		
10月29日(日)	特別展講演会「兵庫で見つかった秀吉文書について—近年の新出分を中心に—」 講師:村井 祐樹氏 (東京大学史料編纂所准教授)	講師は、近年の県域での新発見豊臣秀吉関係文書のうち、大部分の調査を担当した方です。たつの市の龍野神社旧蔵文書や、豊岡市での新発見文書など、調査成果を踏まえて、新発見秀吉文書の魅力をご紹介します。	地階ホール	14:00～15:30	無料	当日受付	定員100名 (先着順)
10月29日(日)	歴はく倶楽部 「石ころに絵をかこう」	好きな大きさや形の石を選び、大きさ・形を利用して石ころに絵をかきます。	大手前公園 (ひめじ国際交流 フェスティバル)	10:00～15:00	無料	当日受付 10:00～14:30	小学4年生以下のお 子様は要保護者同伴
10月31日(火)	「自分史の会」 講師:端 信行(当館名誉館長)	自分史づくりのお手伝いをします。私たちひとりひとりの人生はかけがえのないものです。歴史の中で自分の歩みを振り返ってみませんか。	体験ルーム	13:30～15:30	無料	当日受付	